

—平成28年熊本地震の教訓、そして復興へ—

震度7の大地震を続けざまに2度も経験するという未曾有の大災害に見舞われた益城町。地震によってこのような被害を受けるなど、誰が予想できなかったでしょうか。

突然、目の前に信じがたい現実を突きつけられた私たち。果たして阪神淡路大震災や東日本大震災等で学んだ災害知識は生かされたのでしょうか。

# 7×2の衝撃を乗り越え…

想像をはるかに超えた初めての経験に、私たちは無力で、町は混乱を極めました。

どこか心の際にあったのかもしれない『油断』と、「熊本に大地震は来ない」という思い込み。

一瞬のうちに変わり果ててしまった町の姿にがくぜんとした私たちですが、この苦境を乗り越えるため、今こそ町民一体となり、復興への道を歩む『決断』が必要です。